平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

県立岐阜聾学校 事業実施報告書⑤

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- Ⅱ マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- Ⅲ スポーツを通じたインクルーシブな社会(共生社会)の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 岐阜県 】

1実践テーマ	
2実施対象者	岐阜聾学校 MSリーダーズ (高等部生徒:10名)
	MSJリーダーズ(中学部生徒: 3名)
	(合計:13名)
3展開の形式	(1) 学校における活動
	① 教科名()
	②行事名()
	③ その他(『地域クリーン作戦』)
	(2) 地域における活動
	① イベント名()
	② その他 ()
	いった日ウェアノのフルはずのしたとう。ロジャの左はたたり、ゆア
4 目標	いつも見守ってくれる地域の人たちへ、感謝の気持ちを込めて 清掃活動を行う。
(ねらい)	・ボランティア活動を通して、奉仕の精神を育み、地域とのつな
	がりを深める。
5 取組内容	(1)事前学習
	・MS・MSJリーダーズの生徒会役員を中心に『地域クリーン
	作戦』の実施計画を検討、立案する。
	校内に参加者募集のポスターを掲示する。また、部集会にて、 参加を呼びかける。
	*ナサーナボル (た当じ)
	** 土也土或・フリーン 作戦 ※
	日時 1月16日(火) (雨:17日(水))
	時間 16:00~17:00
	1易所:学校~JR.歧阜駅(構内を除く)
	参加希望者は、成瀬田下まで **
	※ /月9日まで

(2)事業当日

• 学校からJR岐阜駅まで通学路の清掃活動を行う。









	(3) 事後学習 ・活動終了後、「地域クリーン作戦」に参加した感想を記入して、 提出する。
6 主な成果	 通学路の清掃活動を通して、ボランティア活動の素晴らしさや地域とのつながりに気付くことができた。 参加した生徒の感想より 『タバコの吸い殻が多く、タバコのポイ捨でする人が多いことが分かりました。終了後の帰り道では、歩道がキレイになっていて、気持ちが良かったです。また、参加したいです。』 『地域の人たちへ感謝の気持ちを込めて、学校からJR岐阜駅までの通学路の清掃活動をしました。意外とゴミがたくさんあり、びっくりしました。また出来たらいいなと思いました。』 『初めて参加しました。想像以上にゴミは少なく感じました。キレイで気持ち良く過ごせるように、日頃から地域の方々が、掃除してくれていることに気付きました。』 上記のことから、東京オリンピック・パラリンピックを「支える」という役割や、「マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成」につながる活動に取り組めた。
7実践において 工夫した点 (事業の特色)	・MS・MSJリーダーズ活動のため、生徒会役員を中心とした 取組として、生徒主体で活動を計画できるように、担当者はで きるだけ、話し合い等を見守るようにした。
8主な課題等	・時期的なこともあり、参加者が少ないこと。また、日没時間が短いため、活動時間が限られること。・通学路の清掃活動のため、交通事故防止に細心の注意が必要であること。
9来年度以降の 実施予定	・今後も、MS・MSJリーダーズ活動として、生徒の自主性により活動を計画して、実施していきたい。そのために、いろいろな情報を、生徒会役員を中心に提供していきたい。